



Cardiff Centre for Crime,
Law and Justice

龍谷大学
犯罪学研究センター



Criminology Academic Exchange Symposium 2019

Date

2019. 4.12 9:30am-12:30pm

Place

龍谷大学 深草キャンパス
至心館1階フリースペース

【龍谷大学 & カーディフ大学】 犯罪学学術交流シンポジウム2019

犯罪を取り巻く現象はどのように扱われるのか？カーディフ大学で行われている研究と教育を事例に、英国の研究者とともに犯罪学について考えます。

英国・カーディフ大学 犯罪学研究所との
協定締結を記念して
学術交流セミナーを開催します。
みなさま、奮ってご参加ください。

主催：龍谷大学 犯罪学研究センター

[TEL] 075-645-2184 [FAX] 075-645-2240
[E-mail] crimrc2016@ad.ryukoku.ac.jp
[URL] <https://crimrc.ryukoku.ac.jp>
[Twitter] @Ryukoku_CrimRC

事前申込不要・参加費無料・逐次通訳あり

助成：大和日英基金



Special seminar on criminology

テーマ ウェールズにおける犯罪学の研究と教育

犯罪を取り巻く現象はどのように扱われるのか？
カーディフ大学の教育と学習を事例に、
英国の研究者とともに犯罪学のあり方を考えます。

主催：龍谷大学 犯罪学研究センター

企画趣旨

龍谷大学 犯罪学研究センターは、犯罪予防と対人支援を基軸とする「龍谷・犯罪学」を構築し、日本国内だけでなく、広く世界に海外にアピールすることを目的に研究活動を展開しています。

2019年春、駐日欧州連合代表部が主宰するEUの新しい教育助成プログラム「エラスムス・プラス (Erasmus+)」*の国際単位移動制度 (International Credit Mobility)の奨学金を取得し、カーディフ大学 (英国・ウェールズ)・早稲田大学・龍谷大学で学生と教員の交換協定を結ぶことが決定しました。このたび協定締結に関連し、カーディフ大学犯罪学研究所からお二人の研究者をお招きして、同大学の犯罪学の研究と教育について報告していただき、意見交換をすることになりました。

海外からの多くの留学生を招き、犯罪学の研究と教育に多くの実績を持つカーディフ大学の経験と現状について報告していただきます。日本と龍谷大学の犯罪学の発展にとっても、有益な時間となることを確信しています。みなさん、奮ってご参加ください。

タイムテーブル

9:30-9:35	開会あいさつ (石塚伸一 犯罪学研究センター長)
9:35-10:00	カーディフ大学社会科学部と犯罪学チームの紹介 (T・ジョーンズ教授)
10:00-10:50	犯罪学の学びと教え：カーディフ大学における実践 (A・エドワーズ博士)
10:50-10:55	*小休憩*
10:55-11:45 【研究報告】	【1】国際単位移動制度「エラスムス・プラス」の概要 (T・ジョーンズ教授) 【2】スマート・シティにおける重大な組織犯罪について (A・エドワーズ博士)
11:45-12:30	ディスカッション

登壇者



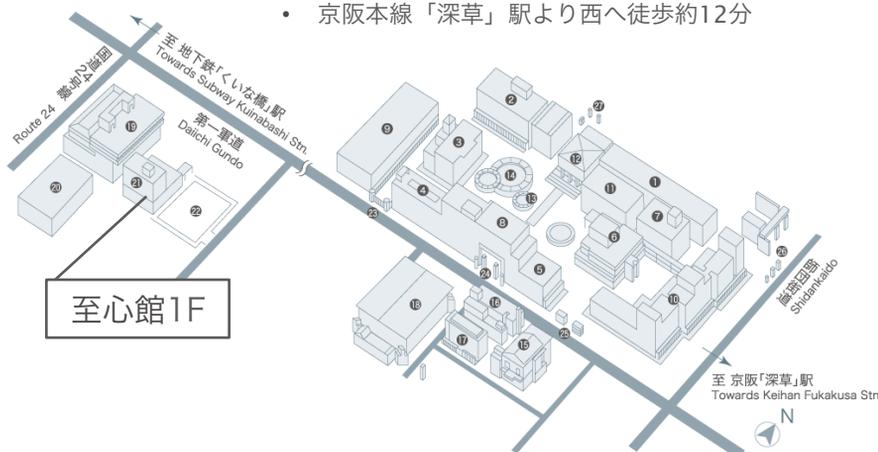
トレバー・ジョーンズ教授
Prof. Trevor Jones
(Director for International and Engagement, School of Social Sciences, Cardiff University, UK)



アダム・エドワーズ博士
Dr. Adam Edwards
(Reader in Politics and Criminology in the School of Social Sciences, Cardiff University, UK)

アクセス

- 京都市地下鉄烏丸線「くいな橋」駅より東へ徒歩約8分
- 京阪本線「深草」駅より西へ徒歩約12分



Shall we do
Criminology?



Ryukoku
CrimRC
龍谷大学
犯罪学研究センター

